

港町浪漫コンサート

2022年 10月2日(日) 開演 17時半 (休憩あり)

会場：JR九州 門司港駅 ※雨天時：展示スペース 観覧無料

写真提供/ Michiyo Ueno



《予定曲目》

Time to say goodbye、ある晴れた日に (プッチーニ「蝶々夫人」、ミュージカル「オペラ座の怪人」より、関門の歌声 など



牟田裕 Baritone



原さとみ Soprano



荒田砂代子 Soprano



松浦美穂 Soprano



浜田嘉生 BassBaritone

ピアニスト/ 吉松理恵 Piano 古木雅士 Piano

※コンサート継続開催へのご協賛をお願い致します。関門エンターテイメントまで。

※新型コロナウイルス対策：座席制限・マスク着用・アルコール消毒・ソーシャルディスタンス等ご協力ください。

企画・主催・プロデュース： 牟田裕 後援： 北九州市、北九州市教育委員会

お問い合わせ： 関門エンターテイメント TEL. 080-1740-9243

《歌手プロフィール》

牟田裕(バトン) 企画・プロデュース

様々なジャンルの音楽を融合したクロスオーバーシンガーとして活動。ソロコンサート「牟田裕コンサート」を定期的開催し、好評を得る。「関門海峡合唱団」創設、オリジナル曲の作成も手がける。関門の歴史を音楽劇で上演するため、門司に実在した「僧清虚」の物語を取り上げプロデュース・劇中歌制作・劇場用脚本制作、演出、劇中では利三郎役で出演。バトンとして、メロッティ作曲「電話」ベン役、林光作曲「あまんじゃくとうりにひめ」殿さん役、メロッティ作曲「泥棒とオールドミス」ボブ役、レハール作曲「メリーウイトウ」サンプリオッシュ役などに出演。港町オペラ座、関門エンターテイメント project 創設。

荒田砂代子(ソプラノ)

九州女子短期大学音楽科卒業後、イタリアにて研鑽を積む。Fiorella Prandini、Giorgio Lormi、Susanna Rigacci、菊池由美、森岡謙一の各氏に師事。第56回西日本国際音楽コンクール・スウェーデン名誉領事賞。第9回藤井清水音楽コンクール優秀賞。これまで、「愛の妙薬」アディーナ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「ゴジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「奥様女中」セルビーナ、など多数のオペラに出演。東京、九州、山口など各地で演奏活動を展開。北九州シティオペラ会員。北九州音楽協会会員。関門海峡合唱団ミュージックディレクター、指揮、編曲を担当。

松浦美穂(ソプラノ)

武庫川女子大学 音楽学部 声楽学科卒業。声楽を、中原 智子、恵智 文子、故A.バランドーニ各氏に師事。

卒業後、音楽教室講師として指導に携わる一方、ソロ、アンサンブル、バンドサポートなどの演奏活動をする。

2007年下関に帰郷。下関音楽人の会会員。

原さとみ(ソプラノ) from 長崎

福岡教育大学音楽科卒業。長崎大学大学院教育学研究科卒業。第26回長崎県新人発表演奏会(グランプリ)、西日本新人音楽コンクール(審査員奨励賞)、第37回北九州芸術祭では声楽部門賞を受賞。オペラ全幕公演では、「カヴァレリア・ルスティカーナ」「魔笛」「愛の妙薬」「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」「霊媒」の主役を演じる。世界初演長崎創作オペラ「いのち」では主役夏子を演じ、三菱UFJ信託音楽賞を受賞。新国立地域招聘公演として東京・新国立劇場にて上演。さらにJASRAC音楽文化賞を受賞した。長崎居留地男声合唱団・同女子部、同キッズコーラス指導者、長崎県音楽連盟、長崎県オペラ協会、等に所属。

浜田嘉生(バスバトン) from 山口

武蔵野音楽大学声楽学科卒業後、長門美保歌劇団、東京室内オペラ協会、東京オペラ協会等の公演にバスプッフォの役を中心に出演。平成元年に山口に移り、HIOSや北九州シティオペラ、広島シティオペラ等の公演でジャンニ・スキッキ、コッリーネ、ドゥルカマーラ、ライモンド、エジプト王、ティムール等の役を演じる。

平成12年、山口県初のオペラ団体「山口室内オペラ工房」を設立、主催公演で演出・主演を務める。山口室内オペラ工房代表。

日本遺産フェスティバル in 関門

日本遺産認定団体が一堂に会する年に一度の全国イベント「日本遺産フェスティバル in 関門」が開催されます。オープニングセレモニーや日本遺産トークショー、日本遺産公開講座、分科会等、日本遺産に初めて触れる方にも楽しめる盛りだくさんの内容です。日本遺産PRブースを巡れば、全国各地の多様な文化と魅力的なストーリーに出会えます。

日程: 令和4年(2022年)10月29日(土)、30日(日)

会場: メイン会場 海峡メッセ下関、下関市民会館

サテライト会場 船場広場、門司港レトロ地区、若松南海岸地区

関門“ノスタルジック”海峡

「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」は、幕末から国際港湾都市として海峡兩岸が発展し、海底トンネルで結ばれ現在の景観が生まれるまで約100年間のストーリーです。



写真提供: 関門海峡日本遺産協議会

←日本遺産フェスティバル in 関門 の詳細はこちらから！



南部町郵便局と秋田商会



JR 門司港駅

ご協賛いただける企業・個人スポンサー募集 / 関門エンターテイメント project TEL.080-1740-9243 まで